

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	244	4年	前期	看護学科	選択	災害看護学Ⅱ Disaster Nursing II	15	1
担当教員								
宮宇地 秀代	入野 了士	馬越 健介*	山下 さつき*					
関連するDPキーワード（看護学科）								
<input type="radio"/>	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
<input type="radio"/>	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
<input type="radio"/>	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
災害各期における看護活動を修得するために、災害看護学Ⅰで学んだ基礎的知識・技術を応用しながら、講義や災害シミュレーションを通して、災害の特性を鑑みた看護活動に必要な知識・技術・態度を獲得する。								
到達目標（授業目標）								
①災害および災害医療に関する基礎的知識を説明できる。								
②災害各期における看護が果たす役割について説明できる。								
③災害各期における看護活動を説明できる。								
④災害シミュレーションを通して、災害が人々の生命や生活に及ぼす影響や看護活動の実際について説明できる。								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
回								
1回	授業ガイダンス・災害医療概論：災害医療に関する基礎的知識について講義する。（宮宇地秀代、馬越健介、入野了士、山下さつき）							
2回	災害看護概論：災害各期における看護が果たす役割および活動について講義する。（山下さつき、馬越健介、宮宇地秀代、入野了士）							
3回	災害シミュレーション（1）：トリアージの意義と方法について講義および演習をする。（馬越健介、山下さつき、宮宇地秀代、入野了士）							
4回	災害シミュレーション（2）：災害時の救急処置について講義および演習をする。（馬越健介、山下さつき、宮宇地秀代、入野了士）							

5回	災害シミュレーション (3) : 災害対応について演習をする。(馬越健介、山下さつき、宮宇地秀代、入野了士)								
6回	災害シミュレーション (4) : 災害対応について演習をする。(馬越健介、山下さつき、宮宇地秀代、入野了士)								
7回	メンタルヘルスケア : 災害時のメンタルヘルスケアについて講義する。(山下さつき、馬越健介、宮宇地秀代、入野了士)								
8回	災害への備えと体制づくり : 災害発生に備えた平時からの医療・看護の体制づくりについて講義する。(入野了士、宮宇地秀代)								
9回									
10回									
11回									
12回									
13回									
14回									
15回									
16回									
17回									
18回									
19回									
20回									
21回									
22回									
23回									
24回									
25回									
26回									
27回									
28回									
29回									
30回									
成績評価方法及び基準									
授業への参加度・リアクションペーパー (40%)、筆記試験 (60%) で評価し、60点以上を合格とする。									
教科書	小原真理ほか監修「災害看護 心得ておきたい基本的知識」(南山堂)								
参考図書等									
授業時間外の学習について (授業準備のための指示)									
予習 : 教科書の該当頁を一読し、理解できない箇所を明確にする。									
復習 : 教科書、講義資料、関連図書などを用いて、学習した内容を振り返り、理解を深める。									
関連科目									
前科目	243 災害看護学 I								
後科目	301 公衆衛生看護学概論	302 公衆衛生看護学方法論							
実務家教員									
医師 (医療機関)	馬越 健介 *								
保健師 (行政機関)	入野 了士								
看護師 (医療機関)	宮宇地 秀代	山下 さつき *							
備考									